

## 平成30年度第1回広野町総合教育会議 議事録

1 日 時 平成30年12月25日(火)  
開会 午後1時30分 閉会 午前2時50分

2 場 所 役場 3階 委員会室

3 出席者 広野町長 遠藤 智  
広野町副町長 大和田 俊  
広野町教育委員会  
職務代理者 根本 修行  
委 員 猪狩 順子  
委 員 渡辺 昇  
委 員 根本 珠美  
教育長 松本 正人

(事務局関係)

総務課長 鯨岡 公一  
教育委員会事務局  
学校教育課長 坂本 淳  
生涯学習課長 岡 修一  
学校教育課長補佐 鯨岡 圭介

4 協議事項 (1) 広野町幼小中魅力化提言書について  
(2) 広野幼稚園舎有効活用提言書について  
(3) その他

<配布資料>

資料1 広野町幼小中魅力化提言書  
資料2 広野幼稚園舎有効活用提言書

5 会議の経過及び発言

○開 会

○広野町長あいさつ

○協議事項

(1) 広野町幼小中魅力化提言書について

教育委員会事務局、資料1 広野町幼小中魅力化提言書に基づき概要の説明。

議長(教育長)：説明が終わりました。ただ今の説明について、皆様のご意見を伺いたいと思いますが、はじめに、魅力化検討委員会

委員長であります渡辺委員から何かありましたらお願いします。

渡辺委員：魅力化検討委員会に参加させていただきまして、最初は副委員長、最後は纏め役を努めさせていただきました。

途中、町長・教育長ともお話をさせていただき、具体的に5つの提言を出させていただきました。現場の声も反映させていただき、新しい指導要領も完全に含んだ形で提言させていただいたと考えております。

ただし、これを具現化していくために、広野町としてどうするのかについては、情報を集めることが重要となってきます。

（提言書の）5つの項目は、未来学園の教育理念をほぼ網羅した形に出来上がったと思います。今後、外部の人材の活用も考慮した中で、広野町としてどうするか、いうところを考える仕組みを作ってこれを具現化していければ良いのではと思います。

議長：ありがとうございます。その他、委員の皆さまご意見ありましたらお願いします。

職務代理者：提言書並びに保護者向けパンフレット共に、学校が行う事と町が行う事が一緒に記載されてしまっている。広野町としての取り組みと、学校が行っている取り組みを分けた方が良いと思います。全体的には良く纏まっていると思いますが、コミュニティスクールのような地域との兼ね合いを盛り込んだ方が良いと思います。

渡辺委員：（提言書の中には）具体的な教育内容や指導内容については、踏み込めませんでした。

職務代理者：保護者向けパンフレットは、提言書をまとめたものだから、広野町幼小中魅力化検討委員会からの発信でなくて良いのですか。

渡辺委員：提言書を提出する前に、保護者に説明させていただきましたが、保護者説明会資料と提言書は当然違います。提言書は町に依頼されて町に提出しました。保護者には「お子さんがこれからこの様な教育を受けますが、その際に町としてこういう魅力ある教育をします」ということをお話ししました。同じ資料であっても、相手によってわかり易く内容を変えていかなければならないと思います。

議長：その他ございますか。色々ご意見伺いまして、教育委員会としても提言を受けて、どの様に具現化していくのか、魅力ある広野の教育に何を加えるべきかを、委員会において検討していきたいと考えております。

町長：まず、渡辺委員が申された内容について述べさせていただきます。やはり、この広野町の教育というものを保護者の方、家族の方、町民の方に伝えていくためには、会合の場や協議の場をもっと柔

軟に開催していかなければならないと思います。

職務代理者が申された学校の取り組みと町の取り組みを明確に仕分けする、誠にご指摘のとおりです。

更に、学校と町、今の社会状況はどうなのかということを抑えることも大事だと思います。今の教育の国の施策は変わってきていますから、そういう現況の中であって、広野町の立ち位置は何処にあるのか、そこで何が出来て何が足りないのか、という視点を私は持つべきだと思います。ご家族、町民の方は、子ども達にどのような教育をしてくれるのかということを知りたいわけですから、広野町が何をどう取り組んで、出来ないことは何かあるのか、ということ煮詰めていかないと、来年の春、県立の中学校が出来ると必然的に求められますから、そのことを念頭に、平成30年度に取り組んで来たものと私は受け止めています。

今、小学校、中学校、双葉郡の子ども達が苦しんでいることを受け止めていく広野町の教育行政の使命として、県立中学校の在るべき姿と言うものをしっかりと町として受け止めるということです。平成30年度は何をやらなければならないのか、何を整えていけばよいのか、それを踏まえて平成31年度をどうステップバイステップしていくのかを教育理念を見つめながら取り組んでいくべきものだと私は思います。

議長：ありがとうございます。まだまだ色々ご意見あろうかと思いますが、もう一つの方の議題に進みまして、そのご意見を伺った後に、また全体的にご意見を伺いたいと思います。

## (2) 広野幼稚園舎有効活用提言書について

議長：広野幼稚園舎有効活用提言書について、事務局より説明を求めます。

教育委員会事務局、資料2 広野幼稚園舎有効活用提言書に基づき概要の説明。

議長：説明が終わりました。これより、皆さんのご意見を伺いたいと思いますが、はじめに、広野幼稚園舎有効活用検討委員会の委員でありました職務代理者から宜しく申し上げます。

職務代理者：（提言書は）方針があり、考えの基本が出来ている、次の2、3ページが、その考えに基づいて提案したものとなっているのですが、どうしても、今、高齢者の居場所が問題になっている。そういう感覚で考えると、町民がいつでもきていいよ、お茶をのんでもいいよというスペース、交流施設でも文化交流ではない方が良くと思います。童謡館も「館」としてしまうと、必ず何かイベントを実施しなければならないので、資料室の方が良くと思います。そうすると資料室を見に来て下さいということになります。

文化活動交流室が童謡の資料室に、作品展示室が町民の部屋、童謡展示室は高等教育機関と一緒にありますが、高等教育機関が来るのではなくて、子ども達が悩みを何とかしようという施設をここに持ってきていただきたいと思います。高等教育機関は文化交流施設にはいらないと思います。文化財等展示資料室は文化財の居場所だから良いと思います。展示交流館を作るのではなくて居場所をつくる方が良いと思います。サードプレイスの建物とすれば素晴らしいと思います。隣町にあって広野町にないのは、檜葉町の商店街の前に2階に机があって自分一人で過ごせる場所があります。それとカラオケがあります。防音室があってそこで練習ができます。それを考えると2階を防音にしてカラオケルーム、ある時はイベントルーム、あるいは会議室、そうすると町民が集まって来ます。町民の居場所を作ってあげる。そうやって進めたほうが良いと思います。園庭の遊具は、怪我したら大変なことになるので撤去したほうが良いと思います。

渡辺委員：やはり居場所、高齢者社会で人と話をするというのは、非常に健康のためにも良いし、お年寄りに対してそういう居場所があるとすれば、そこに働いている人、子供も一緒に参加できれば良いのではと思います。公民館の諸教室というのではなくて、例えば新聞が読めるとか、運動場を使って何か出来ればと思います。その中で、町の文化財などを展示してもらって子どもが見やすくする形であれば良いと思います。

猪狩委員：集会所がありますが、地区によってはすごく活用している所もありますが、まったく使っていない所もあるので、新しい活用の仕方があれば、ぜひ集会所でも活用していただきたいと思います。

根本委員：保護者としては、子供に習い事とかをさせたいと思ってもいわき市に行かなければならないので、こういう所を利用して何か習い事教室などやっていただければ、大変ありがたいと思います。

町長：広野幼稚園舎をどのように活用するかということですが、公民館、そして認定こども園、ふたば未来学園中高一貫校が開園・開校しようとしているエリアにあることについて、新しく生まれ変わろうとする時に大事なことは、只今職務代理者からお話がありましたように、人が集うということが、とても大切なコンセプトだと考えます。認定こども園はこれから名称を募集するわけですが、同じように文化交流複合施設と銘打ったところに、どのような名称があるのかということも、コンセプトを確定させ、捉えていくということとはとても大事だと受け止めています。そこで具体的に、率直に私がイメージするものは、職務代理者と同じ意見なのですが、高等教育機関をここに入れるということが、私自身しっくり

きていません。なぜなら、日頃研究をするときに、今現存する各大学生がいる二ツ沼公園内には合宿所があります。今、このスタートラインのときに、必要なのかなと言った思いがあります。高等教育に続く高等学校の生徒とかが全体的に交流できる場所であるならば、あって良いのではないかと思います。何々大学とか高専とか、固まった部屋をここに求めるということよりも、本当に広く、いろんな大学の学生さんに来ていただき、もっとオープンな研究室にあることが交流の名のもとではフィットするのではという思いをいただきました。今日質疑いただいたことをしっかりと記録し捉えていきたいと思えます。

議長：ありがとうございました。

### (3) その他について

議長：その他何かありますか。

教育委員会事務局、その他として、小・中教職員との意見交換会の内容【①小・中連携教育の取組状況、②業務の多忙状況、③次年度へ向けた取組】について説明。

議長：ありがとうございました。今の件について、何かご意見等ございますか。

職務代理者：小中一貫について非常に成果が上がっていると言うことですが、いつも気になっているのは、我々が中学校の先生が小学校で教えることを許可したわけです。それが実際に何時間実施したのか、成果が上がったのかが、よくわかりません。教科によっては実施してないとか、大変難しかったから来年こうした方が良くとか、そう言う意見は出なかったのですか。

事務局：出ませんでした。

職務代理者：難しいとか、意見を言ってもらわないと、次に進めないと思います。別件ですが、今日、このような会議を持っていただき感謝申し上げます。これからの希望ですが、年2回実施していただきたい。町長の来年度に向けた教育に関するお話、思いを言っていただきたい。その思いを受けて、教育長が校長会の時に町の方針を説明し、それを受けて4月から5月に学校ではその思いが現れたビジョンをつくるわけです。ですから、一回目は5月に、二回目は今頃。一回目は、町長はいつも安全・安心と言っているわけですから、何も話題がなくてもいじめ問題ということで、いじめがなくてもそこで皆で共有しあう。広野町は、安全・安心でこのように教育管理を実施していますとすると、非常にわかりやすいと思います。

議長：ありがとうございました。

渡辺委員：小中連携（乗入れ授業）についてですが、おそらく年間数時

間のレベルです。しかし、ここで言う幼小中連携は、そういうことを意味している訳ではありません。例えば、ふたば未来学園は中高一貫校ですからホームページ一緒なのです。何が良いかという、「小学校・中学校」と書いてあればホームページが一つでいいのです。そこに教育長、町長のページがあれば、一つのページで連携できるのです。小学校の保護者は、中学校での行事や中学校の校長先生はこういう人だと言うことがわかります。ここでいう提言書の幼小中連携は、いろんな意味を含んでいます。それから、発達障害とか色々な人がいます。これは、一人一人の能力・個性に応じた教育が必要ですが、それも幼・小・中情報を共有化することで、その指導方針も幼小中で共有できます。今後、具体的などころについて現場の声を聴き、魅力化という意味で先生方の負担も軽くなる、そういう方向にしたいと思います。

議長：ありがとうございます。その他ございますか。

今の渡辺委員の意見にもありましたが、共有化と言うことで、先日、小学校・中学校との意見交換会をさせていただきました。その中で、やはり皆さんに出していただいた提言書も学校に浸透しつつあります。今言われましたことを一つひとつ実行できるようにやって行きたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

最後に町長よりお願いいたします。

町長：二、三お話をさせていただきます。今、話が出ました町長の考え、教育長の考えというのは、教育委員の皆さんとの意見交換をし、その会議から私の教育の意思と言うものが伝わるものだと捉えています。教育の法律が改訂をなされて、様々な角度から包括的に捉えていく教育と言うものを、教育委員の皆さまと協議をして培っていくものと念頭しております。職務代理者よりお話がありました総合教育会議、私の念頭するところは、教育ビジョン、教育大綱を策定してからつなぐ教育を捉えて、これまで協議する機会がありませんでした。二回ではなく、三回、1学期、2学期、3学期、やはりそこで会議を設けるということをするべきだと捉えています。中高一貫校が出来るこの時に、まずしっかりと執行部と教育委員会意思統一を図っていくということに他ならないという思いであることを受け止めていただきたいと思います。

二つ目、小学校、中学校の連携の中で、プラン・デュ・チェック・アクションを起こさなければだめなのです。行動したことに対して、チェックとアクションしないことには、前に進めません。計画をたてて実行して、確認をして、次の行動を模索すると、いうことを教育委員、学校の先生方、捉えていただきたいと思います。

最後、発達障害の話ですが、発達障害の子ども達をどのように双葉郡の中に迎え入れて行けばよいのか、広野町内では友愛会が新たに運営を始めています。双葉郡の子ども達が、避難をしているという状況下において、さまざまな子どもさんが、さまざまに故郷を求めているということについては、8年が過ぎ、10年になろうとする中で、関係機関と協力体制を構築していかなければならないという思いを持ち、考えていかなければならないということに触れさせていただきたい。

議長：ありがとうございました。

以上をもちまして、協議を終了いたします。